

2021年11月25日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(JASDAQ・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル インド国チェンナイメトロ フェーズ2 4号線 契約調印

当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）は、2021年11月20日、同社を含む3社*の共同事業体（JV）が、チェンナイメトロ公社 CMRL とコンサルタント業務である「チェンナイメトロ フェーズ2 4号線」の契約調印をいたしました。

調印式には、チェンナイメトロ公社から Director2名（Mr. T. Archunan, Mr. Rajesh Chaturvedi）、弊社からは Dr. Reiko Abe、JV会社である AECOM India から Mr. B. Ramana Naidu、日本工営から Dr. G. Sampath Kumar が参加いたしました。

調印後、JV各社は、チェンナイメトロ公社の総裁である Mr. Pradeep Yadav と面談致しました。



インドにおいては、メトロ事業は都市交通の概念を大きく変えたと言われております。メトロ運行前は、女性が安心して利用できる公共交通機関がありませんでした。メトロが快適で定時運行のサービスを提供することで、市民生活の利便性を大幅に向上させたと同時に、メトロにより女性の行動範囲が大きく広がったとも言われております。メトロによる利点が広く市民に理解され、現在では国内の多くの都市がメトロ建設を計画しております。

チェンナイは、人口約470万人を抱える6番目の都市であり、既にフェーズ1（1号線、2号線）として54.15kmのメトロが運行を始めております。都市内移動手段の更なる利便性を図るため、フェーズ2（3号線、4号線、5号線）が計画され、3号線&5号線は既に工事が着工され、今回4号線の施工監理のため、弊社を含むコンサルタントチームがチェンナイメトロ公社と契約調印致しました。

本案件は、総延長 26.1 k m で 28 駅を建設します。特に都市中心部に敷設される本案件は、総延長の三分の一以上が地下工区となっており、地下工事の施工監理実績を多く持つ弊社の技術力とマネジメント力が期待されております。多くのメトロ事業を手掛けてきた弊社は、インド国に質の高いインフラを提供すべく、コンサルタントとして尽力する所存です。

*AECOM India Pvt. Ltd.、株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル、日本工営株式会社

発注者 : チェンナイメトロ公社 CMRL (Chennai Metro Rail Limited)

コンサルタント : AEON JV (AECOM India、オリエンタルコンサルタンツグローバル、日本工営)

以 上

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル

担当 広報室 富田早季

TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020

[URL:www.ocglobal.jp](http://www.ocglobal.jp)